

最高裁人任E第623号

(人い-1)

平成16年5月31日

高等裁判所長官 殿
地方裁判所長官 殿
家庭裁判所長官 殿
最高裁判所首席調査官 殿
最高裁判所事務総局局長 殿
司法研修所長官 殿
裁判所職員総合研修所長 殿

最高裁判所事務総局人事局長 山崎敏充

裁判官に関する人事事務の資料の作成等について（依命通達）

裁判官に関する人事事務の資料の作成等について、下記のとおり定めましたから、これによってください。

記

第1 裁判官第一カード

1 作成及び提出

裁判官人事の基礎資料とするため、新規に裁判官に任命された者（以下「新任裁判官」という。）について、新任裁判官の本務庁（簡易裁判所である場合には、その所在地を管轄する地方裁判所。以下同じ。）の長は、新任裁判官の任命発令後速やかに、別紙様式第1の書面（以下「裁判官第一カード」という。）を1部作成し、当該新任裁判官の押印を得た上、人事局長に提出する。ただし、裁判官であった者が検事等に転官した後、裁判官に復帰した場合は、裁判官第一カードの作成を要しない。

2 写真の更新

以下の場合、新任時に貼付された写真の更新のため、撮影から3箇月以内の上半身名刺型の写真を速やかに提出する。

- (1) 判事補が判事に任命された場合
- (2) 判事又は簡易裁判所判事が再任された場合
- (3) 判事補が検事等に転官した後、判事として復帰した場合

第2 裁判官第二カード

1 作成及び提出

裁判官人事の参考資料とするため、毎年8月1日現在で在職する裁判官（高等裁判所の長官を除く。）は、別紙様式第2の書面（以下「裁判官第二カード」という。）を1部作成し、以下のとおり提出する。

- (1) 高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所及び簡易裁判所に補職されている裁判官（地方裁判所長、家庭裁判所長及び最高裁判所に勤務する者を除く。）は、所属庁の長に提出する。

なお、簡易裁判所判事と兼任している判事又は判事補については、判事又は判事補として補職されている所属庁の長に提出する。

- (2) 複数の裁判所に補職されている裁判官は、本務庁の長に提出する。ただし、当該裁判官が主として兼務庁において職務を行っている場合には、本務庁の長と兼務庁の長の協議により、兼務庁の長を提出先とすることができる。兼務庁の長を提出先に定めた場合には、兼務庁の長は、その旨を当該裁判官に適宜の方法で通知する。

- (3) 補職されている裁判所（以下「補職庁」という。）と異なる裁判所の職務を行う裁判官は、補職庁の長（複数の裁判所に補職されている裁判官については、(2)で定められた庁の長）に提出する。ただし、当該裁判官が主として補職庁と異なる裁判所の裁判官の職務を行っている場合は、補職庁の長及び職務代行を命じられている裁判所（以下「職務代行庁」という。）の長の協

議により、職務代行庁の長を提出先とすることができる。職務代行庁の長を提出先に定めた場合には、職務代行庁の長は、その旨を当該裁判官に適宜の方法で通知する。

- (4) 地方裁判所長及び家庭裁判所長は、その所属する裁判所の所在地を管轄する高等裁判所の長官（以下「管轄高等裁判所の長官」という。）に提出する。
- (5) 最高裁判所事務総局の各局課に勤務する裁判官（局課長を除く。）は、その勤務する局課の局課長に、最高裁判所の裁判所調査官（首席調査官を除く。）は、最高裁判所首席調査官に、最高裁判所の研修所に勤務する裁判官（研修所長を除く。）は、その勤務する研修所の所長に、それぞれ提出する。

2 任地及び担当事務の希望に対する意見の記入等

- (1) 地方裁判所長及び家庭裁判所長は、1の(1)から(3)までにより提出された裁判官第二カードに、当該裁判官の任地及び担当事務の希望に対する意見を記入し、管轄高等裁判所の長官に対し、その定める期日までに提出する。
- (2) 高等裁判所の長官は、1の(1)から(4)まで及び2の(1)により提出された裁判官第二カードに、当該裁判官の任地及び担当事務の希望に対する意見を記入した上、人事局長に対し、その定める期日までに提出するとともに、地方裁判所長又は家庭裁判所長に2の(1)により提出された裁判官第二カードの写しを送付する。
- (3) 最高裁判所事務総局の局課長、最高裁判所首席調査官及び最高裁判所の研修所の所長は、1の(5)により提出された裁判官第二カードに、当該裁判官の任地及び担当事務の希望に対する意見を記入し、人事局長に対し、その定める期日までに提出する。

3 裁判官第二カードの写しの保管、移管及び廃棄 別途定める。

付 記

- 1 この通達は、平成16年6月1日から実施する。

2 昭和53年3月17日付け最高裁人任E第159号人事局長通達「裁判官カードの作成について」は、平成16年5月31日限り、廃止する。

付 記 (平成24. 3. 1人任-E第000085号)

この通達は、平成24年4月1日から実施する。

付 記 (平成28. 9. 14人任第1487号)

この通達は、平成28年10月1日から実施する。

(別紙様式第1)

裁判官第一カード

ふりがな		期別	
氏名		写真貼付 (縦6.5cm, 横5cm)	
印			
□男 □女			
旧氏名 (年 月 日変更)			
生年月日		年 月 日生	年 月 日撮影
学歴	学校名	学部科名	修学の別
	大学大学院		年 月 □修 □年中退
	大学		年 月 □卒 □年中退
	高等学校		年 月 □卒 □年中退
	中学校		年 月 □卒 □年中退
試験・選考	名称		試験・選考の合格
	□司法試験		年 月 日
	□簡易裁判所判事選考		年 月 日
司法修習	任命		終了
	年 月 日		年 月 日
任命等	種別	任命・登録	退官・登録取消
	□判事	年 月 日	年 月 日
	□判事補	年 月 日	年 月 日
	□簡易裁判所判事	年 月 日	年 月 日
	□検事	年 月 日	年 月 日
	□弁護士	年 月 日	年 月 日
	□	年 月 日	年 月 日
資格等	履修外国語		資格・検定等
	□英 □独 □仏 □その他 ()		

極秘 期

裁判官第二カード
[判事用]

平成 年 8 月 1 日 現在

氏名 (年齢)	(歳) 印	現住所	TEL [住宅の種類] □自宅 □官舎 □借家 [自宅所在地]
所属庁			
健康状態	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 病弱	病状 病歴	

家族の状況等	氏名	生年月日	続柄	職・業・歳・学年	健康状態	その他家族関係特記事項 (別居先及び別居の理由)

次期異動における任地及び担当事務についての希望並びにその理由

- 任地について
 - 他の任地を希望する。
 - 引き続き現任地を希望する。
 - 最高裁判所に一任する。
- 他に転任する場合の任地希望について
(現任地を希望する場合も記入すること。)
 次の任地を希望するが固執しない。
 次の希望任地以外は不可。
 第一希望地 -----
 第二希望地 -----
 第三希望地 -----
- 転任希望の時期 -----
(現任地を希望する場合も記入すること。)

- 任地及び担当事務についての特別の希望
- 短期海外出張について
 希望する 出張してもよい 希望しない

任地及び担当事務の希望に対する所長及び高裁長官の意見

所長	裁判所長 印
長官	高等裁判所長官 印

極秘

期

裁判官第二カード

[判事補用]

平成 年 8 月 1 日 現在

氏名 (年齢)	(歳) 印	現住所 TEL 〔住宅の種別〕 □ 自宅 □ 官舎 □ 借家 〔自宅所在地〕
所属庁		

健康状態	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 病弱	病状 病歴
------	--	----------

家族の状況等	氏名	生年月日	続柄	職業・就学年	健康状態	その他家族関係特記事項 (別居先及び別居の理由)

次期異動における任地及び担当事務についての希望並びにその理由

<p>1 任地について</p> <p><input type="checkbox"/> 他の任地を希望する。</p> <p><input type="checkbox"/> 引き続き現任地を希望する。</p> <p><input type="checkbox"/> 最高裁判所に一任する。</p> <p>2 他に転任する場合の任地希望について (現任地を希望する場合も記入すること。)</p> <p><input type="checkbox"/> 次の任地を希望するが固執しない。</p> <p><input type="checkbox"/> 次の希望任地以外は不可。</p> <p>第一希望地 -----</p> <p>第二希望地 -----</p> <p>第三希望地 -----</p> <p>3 転任希望の時期 ----- (現任地を希望する場合も記入すること。)</p> <p>4 任地及び担当事務についての特別の希望</p>	<p>5 外部経験等の希望について</p> <p>希望する 経験してもよい 希望しない</p> <p>(1) 訟務検事 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ----- <input type="checkbox"/></p> <p>(2) 法務省 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ----- <input type="checkbox"/></p> <p>(3) 弁護士 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ----- <input type="checkbox"/></p> <p>(4) 行政官庁 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ----- <input type="checkbox"/></p> <p>(5) 在外公館 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ----- <input type="checkbox"/></p> <p>(6) 法整備支援 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ----- <input type="checkbox"/></p> <p>(7) 民間企業研修 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ----- <input type="checkbox"/></p> <p>(8) 海外留学 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ----- <input type="checkbox"/></p> <p>(9) その他 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ----- <input type="checkbox"/></p>
---	---

任地及び担当事務の希望に対する所長及び高裁長官の意見

所長		裁判所長	印
長官		高等裁判所長官	印

極秘

期

裁判官第二カード
〔簡易裁判所判事用〕

平成 年 8 月 1 日 現在

氏名 (年齢)	(歳) 印		現住所	TEL 〔住宅の種類〕 □ 自宅 □ 官舎 □ 借家 〔自宅所在地〕		
所属庁						
健康状態	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 病弱	病状 病歴				
家族の状況等	氏名	生年月日	続柄	職業・就学年	健康状態	その他家族関係特記事項 (別居先及び別居の理由)
次期異動における任地及び担当事務についての希望並びにその理由						
1 任地について <input type="checkbox"/> 他の任地を希望する。 <input type="checkbox"/> 引き続き現任地を希望する。 <input type="checkbox"/> 最高裁判所に一任する。			4 任地及び担当事務についての特別の希望			
2 他に転任する場合の任地希望について (現任地を希望する場合も記入すること。) <input type="checkbox"/> 次の任地を希望するが固執しない。 <input type="checkbox"/> 次の希望任地以外は不可。 第一希望地 _____ 第二希望地 _____ 第三希望地 _____						
3 転任希望の時期 _____ (現任地を希望する場合も記入すること。)						
任地及び担当事務の希望に対する所長及び高裁長官の意見						
所長	地方裁判所長 印					
長官	高等裁判所長官 印					